

平成27年6月吉日

## 翁鉾修理完了と今年の祇園祭のご案内

この1月より文化遺産継承事業の支援事業による翁鉾の修理のため、翁蔵を閉館していましたが、ひとまず修理終了しました。

6月初旬よりシャッターを開けますので、どうぞ又翁鉾をご鑑賞下さい。

26年度の修理内容は①人形の手足の補修、②床板の張り替え、③2層目の骨組みの補強、④四方幕の補修 ⑤翁鉾の詳細の図面の作成と鉾の上げ下げの仕組みの解明でした。

全て完了したわけでは御座いませんが、先送りした箇所、補強のみの箇所もありましたが、動作には危険がない状態にはなりました。

今年の祭典日時が8月7（金）8（土）9（日）ですので、お披露目を兼ねて本町3丁目町内を巡行したいと思っております。

当日は蔵から出御し会所前まで上り、そこでジャッキを取り外し、舞台上でお囃子を奏でながら東和銀行前まで巡行です。

そして鉾の回転時（東和銀行前）は二層目を下げて回転し、再び上げて鉾蔵まで戻ってくる予定です。

初の試みなので右往左往するかも知れませんが、以降は斯様な手順にて巡行を行う予定です。

巡行日日時、予備日の有無、巡行手順等関係者との打ち合わせが終了し、詳細な予定が確定しましたら又お知らせ致します。

153年前に出来たこの翁鉾、江戸時代の技術と文化の極みだと思います。

また安政の大獄、井伊大老暗殺等社会の動乱していたこの時代に別世界の如くに繁栄していた桐生の文化、経済、技術等の一端をご自身の目でご確認下さい。

今年の桐生祭りでは、平成の何回かの修理で蘇ったこの翁鉾の勇姿とその舞台上で奏でる桐生お囃子連のお囃子を、充分にご堪能下さい。

本町3丁目町会長